令　和　２　年　度

第４８回全国高等学校選抜卓球大会

監　督　会　議　資　料

日　時　　令和３年３月２５日（木）１４：００～

会　場　　三重武道館　柔剣道場

（公財）全国高等学校体育連盟卓球専門部

次　　第

1　開会のことば

2　挨　　拶　　競技運営委員長　　宗　片　信　一

3　競技役員紹介

　　全国役員　　総務委員長　　塚　田　博　文

　　開催地役員　　競技運営副委員長　　清　水　信　夫

4　競技上の注意　　審判長　　塩　見　卓　生

5　新型コロナ感染症対策　　総務副委員長　　加　藤　慎　一

6　連　絡　事　項

　（1）進行・競技全般　　進行副委員長　　伊　藤　栄　一

　（2）会場全般　　会場副委員長　　宇仁田　慎　司

　（3）式典全般　　式典副委員長　　山　本　智　紀

　（4）宿泊・弁当　　株式会社近畿日本ツーリスト　　立　山　裕　樹

　（5）その他

6　閉会のことば

司 会　　三重県高体連卓球専門部副委員長　　豊　田　公　弘

1　競技上の注意

(1) ルールについて

ア　試合は、現行の日本卓球ルールおよび以下の規定を適用します。

イ　試合前の練習については、１分とします。試合進行にご協力ください。

ウ　競技領域内での雑巾の使用を禁止します。ただし、ゲーム間にベンチで使用することは可能です。その際、雑巾の下にはシート等を敷いてください。

エ　ユニフォームについて

・競技用ユニフォームは、（公財）日本卓球協会公認マークの付いたものとし、明らかに異なった色のものを２着以上準備してください。

・着用するユニフォームの確認は、学校対抗はオーダー交換時に、個人戦ではコートにおいて､試合前に行います。

・メーカー名（マーク）の全面積が商標の大きさ（２４㎠）を超えるユニフォームは使用不可となります。（広告の禁止）

オ　ベンチで着ている監督・選手のウエアは白色系のものを避けてください。

カ　ラケット・ラバーについて

・外国製ラケットについては、事前に審判長の許可を受けたものに限り、大会期間中の使用を認めます。（ラケット使用許可申請書を提出し、許可証を携帯すること）

・ラバーの接着については、J.T.T.A に公認された接着剤を用い、大会会場の指定された場所で使用してください。なおラケットコントロールを実施することがあります。

キ　サービスやレシーブの前に選手がベンチを振り向くような行為､サービスやレシーブで、間合いの長い（５秒以内にサーブ・レシーブの態勢をつくらない）場合、対戦相手や観衆に不快な思いをさせるような行為は、バッドマナーとして指導の対象となります。

ク　試合中、チェンジエンドは行わない。

ケ　試合中、大声を出すことは慎むこと。

コ　ベンチにいる選手は常時マスクを着用すること。

サ　ベンチから試合中の選手へ大きな声で応援をしないこと。

シ　卓球台の上で手を拭いたり、シューズの裏を手で拭いたりしないこと。

ス　試合前のラケット交換は、相手に渡さず、自分で相手に見せること。

セ　握手等の身体を接触させる挨拶は行わない。

ソ　試合のないときは、観客席等で人との距離を保ち、声を出しての応援はしないこと。

タ　タオルの共用はしない。こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を行う。

チ　飲料は自分専用のものを飲み、回し飲みはしない。

ツ　シングルス（２部）でのアドバイザーのベンチ入りは以下の条件で認めます。

①アドバイザーの資格は、大会申し込み時にエントリーされた当該校の監督、選手に限られます。ＩＤカードを付け、確認できるようにしておいてください。

②アドバイザー（１名）は、試合開始時に選手と共に入場してください。但し、他のコートでアドバイスしていた場合には、試合中にベンチに入ることができます。試合途中にコートを離れても良いが、以後そのコートには復帰できません。

テ　応援旗（部旗）の掲示は、200ｃｍ（ヨコ）×150ｃｍ（タテ）以内のものを１チーム１枚とします。応援旗（部旗）は受付でお預かりし、大会終了後着払いの宅配便で送付いたします。なお、シングルス（2 部）出場の応援旗（部旗）の掲示はご遠慮ください。

ト　ゼッケンは、令和２年度（公財）日本卓球協会発行のものとします。
ゼッケンにシールを貼ることや派手なピンを使用することは不可とします。（文字が隠れるような物を付けないようにする）

ナ　監督は、当該校の校長が認める指導者とし、外部指導者の場合は、損害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入することを条件とします。ベンチに入る際は、令和２年度役職者章をつけてください。役職者章を忘れた場合は、本人を確認できる証明書を持参の上、仮役職者章の発行を受け携帯してください。

(2) 外国人留学生の出場について

（公財）日本卓球協会および、（公財）全国高体連卓球専門部内規に基づきます。

(3) 選手変更について

ア　選手変更は、大会要項に記載される条件で認められます。

イ　プログラムの訂正（氏名の誤植等）がある時は、監督会議終了後、直ちに副審判長に連絡してください。掲示板に一括掲示を行います。

(4) ボールの選択について

ア　ボールは審判が予め用意したボールを使用するものとします。

イ　希望メーカーが同一のときは、主審が無作為に選択するものとします。

ウ　希望メーカーが異なるときは、くじ（拳）によりメーカーを決定し、主審が無作為に選択するものとします。

エ　ボールが試合途中で破損した場合は､選択されたメーカーの予備のボールを使用します。

(5) 競技進行上（学校対抗）の手順

ア　整列は選手のみで、各チームの主将は主審側に並び、握手はせずに、挨拶をしてください。監督はベンチで待機してください。

イ　オーダー紹介は行いません。直ちに試合を始めてください。

ウ　競技場内でのミーティング等は行わないでください。

エ　試合終了後、速やかに退場してください。ただし試合が同じコートで連続して、開始予

定 10 分を切っている場合はその場に残っていただいて結構です。

オ　主審は開催地の公認審判員および補助員で行います。なお、副審は帯同審判員にお願いします。ただし、帯同審判のいないチームは開催地の補助員が行います。

カ　監督は試合終了後にサインをしていただきます。ペンをご持参ください。

2　オーダー交換

(1) オーダー記入について

ア　オーダー用紙は、初戦の試合分を受付時にお渡しします。（歓迎袋内）

イ　オーダー用紙は３枚複写になっています。筆圧をかけてご記入ください。

・封筒の表紙も含め、必要事項をすべて正確にご記入ください。

・外国人留学生については、オーダー用紙の姓名の前に〇印をご記入ください。

ウ　オーダーミスのないようにご注意ください。

エ　オーダー用紙は、提出用封筒に入れてご提出ください。

オ　オーダー交換所では、自校用オーダー用紙と対戦相手校のオーダー用紙を受け取ってください。

(2) ユニフォームについて

・オーダー交換の際、口頭により、ユニフォームの確認を行います。

・オーダー提出封筒にチームのユニフォームのメーカーと色をご記入ください。

・同一ユニフォームの場合は、話し合いか、くじ（拳）で決定します。

(3) オーダー提出について

ア　オーダー交換は、原則としてタイムテーブル試合開始 30 分前に行います。前記の時間を超過して試合が行われている場合は、試合終了 10 分後にオーダー交換を行います。

イ　第１試合のオーダー交換は次のとおりとします。

３月２６日（金）～２８日（日）　第１試合のオーダー交換は、８：２０より行います。

ウ　初戦以降のオーダー用紙は審判から勝者チームに渡します。

3　試合進行

(1) 学校対抗について、

ア　１回戦から２台進行で行います。

イ　３番の試合は、１、２番のどちらかが終わった時点で、直ちに行います。４番と５番は試合が可能になった時点で、４、５番の順番で試合を行います。１番と２番の片方が終了した時点で、（３番が試合可能なときは、）３番を行います。４番と５番は試合が可能になった時点で、４、５番の順番で試合を行います。

(2) コートへの入場について

ア　学校対抗、シングルスともにタイムテーブルに従い、試合開始５分前までに試合コートにお入りください。試合コートのアナウンスは原則行いませんので、タイムテーブルを確認してコートにお入りください。（タイムテーブルの遅れに伴うコート変更については、放送によりご案内します）

イ　学校対抗、シングルスともに先番を本部席側のベンチとします。

ウ　最終日の学校対抗、シングルスの準決勝からはベンチへの誘導をしますので、試合開始５分前までに指定した場所に集合してください。（当該校にはご連絡します）

(3) 試合開始について

ア　その日の最初の試合は、進行からの放送で一斉に開始します。

※なお、コートへの入場が遅い場合は、待たずに開始する場合があります。

イ　それ以降は、各コートでタイムテーブルに従い主審の指示のもと試合を開始します。

4　会場使用上の注意

(1) 練習はタイムテーブルの割り当てに従って行ってください。

※コロナ対策のため、コートに入る選手数は２名にとどめてください。また、ボール拾いを兼ねた待機選手も２名までにしてください。残りの選手はベンチでマスク着用で待機してください。

(2) 体育館フロアはメインアリーナ・サブアリーナ、その他の練習会場とも土足厳禁です。靴の履きかえを徹底してください。

(3) 観覧席、アスリートモールは卓球シューズで歩かないようにしてください。

(4) 競技場内での水分補給は、ふたの付いたスクイズボトル、ペットボトルを利用してください。

(5) 観覧席の通路などでのシャドープレイ等のウォーミングアップは禁止とします。会場内のコンセントの使用は禁止です。携帯電話・ビデオカメラ等の充電や、電気ポットでの湯沸かし等をしないでください。

(6) 会場内にゴミ箱は設置していません。ゴミは各自で持ち帰ってください。会場の美化にご協力をお願いします。

(7) 観覧席での試合観戦の際は、隣の人との距離を取って着席をしてください。※「×」マークのある椅子には着席をしないようにご協力ください。

(8) ベンチの椅子は密にならないようにするため移動させないでください。

5　式典について

(1) 開会式について

ア　選手・監督は、１５：１５までに指定された位置（割り振りされている）に着席してください。

イ　選手紹介は、放送によりプログラムに参加校名が紹介されていることを伝えます。

ウ　学校対抗、前々年度優勝校の優勝旗返還は行いません。

エ　式終了後の移動は、ブロックごとに行いますので、放送によるアナウンスに従ってください。

(2) 表彰について

ア　通算出場・連続出場の表彰

・表彰は代表校１校のみ行い、他の学校は放送で学校名を読み上げての紹介にとどめる。

３０年連続出場

大阪府　　大阪桐蔭高等学校（男子）

東京都　　武蔵野高等学校（女子）

２０年連続出場

埼玉県　　埼玉栄高等学校（男子）

奈良県　　奈良女子高等学校（女子）

１０年連続出場

静岡県　　静岡学園高等学校（男子）

３０年通算出場

大阪府　　大阪桐蔭高等学校（男子）

兵庫県　　滝川第二高等学校（男子）

２０年通算出場

秋田県　　秋田商業高等学校（男子）

栃木県　　作新学院高等学校（男子）

三重県　　白子高等学校（女子）

愛媛県　　済美高等学校（女子）

(3) 大会の表彰について

・新型コロナウイルス感染症対策として、表彰は、下記のように短時間で行います。

ア　学校対抗３位、５位（ベスト８）表彰は、決定後直ぐに試合コートで行います。

イ　シングルス３位、５位（ベスト８）の表彰は、決定後直ぐに試合コートで行います。

ウ　シングルス１位～２位の表彰は、試合終了後に、指定の表彰場所で行います。

※いずれも当該校に連絡します。

エ　学校対抗の１、２位表彰及び殊勲賞・敢闘賞の表彰は、男女学校対抗決勝戦終了後の閉会式で行います。

(4) 閉会式について

簡素化して実施します。

6　医療・救護について

(1) 救護係が常駐します。対応が必要なときは本部席に連絡してください。

(2) 疾病、傷害等は応急処置のみ行います。その後は医療機関を利用してください。

(3) 医療機関での費用は、受診者の負担となります。

7　新型コロナウイルス感染症対策

(1) 『令和２年度第４８回全国高等学校選抜卓球大会における新型コロナウイルス感染症拡大防止等に関する基本方針』を熟読いただき、感染防止に努めて下さい。

(2) 引率責任者は、健康状況チェックシート（様式１）の記載内容と、参加者の様子を確認した上で、健康チェックシート提出用紙（様式２）を、毎日会場受付に提出して下さい。なお、館内へは、チーム毎まとまって入場して下さい。

(3) 大会期間中は、体育館、アリーナ、ギャラリーのそれぞれ入口で、検温及びIDチェックを常時行います。その際、37.5℃以上あった場合には、医療関係者立ち会いの下で再検査を行い、37.5℃以上が改善されない場合は、体育館から退出していただきます。その場合、チームは棄権扱いとなります。

7　宿泊について

宿泊要項のとおりです。ただし、新型コロナウイルス感染症対策による宿泊キャンセルが生じた場合には、相談に応じます。

8　弁当について

(1) 弁当の引換えは、弁当引換所（正面玄関、受付付近）で行います。

(2) 11：00～13：00の間に受け取ってください。

(3) 空箱は15：00までに同じ場所に返却してください。